

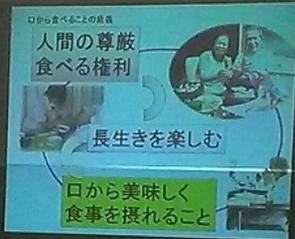
# 平成28年度 いせはら介護支援専門員協会 第2回実務研修会

平成 28 年 11 月 29 日 (火) 18 時 30 分  
～20 時 30 分、伊勢原中央公民館展示室にて、  
いせはら介護支援専門員協会第 2 回実務研  
修会が、ケアマネジャー、地域包括職員、サ  
ービス事業者、行政職員の計 120 名の参加



で開催されました。

第 2 回目の今回は、伊勢原協同病院看護部の小山  
珠美先生によ  
る「口から食



べる幸せを地域で支える  
ために！」といった内容で開催されました。



人が健康に長生きをしたいと願う中で、食は単に栄養を補  
給するだけではなく、生活リズムを維持していく観点としても大変重要な役割を果たしており、食の  
形態は違えど、多くの方が楽しみや幸福感を得られるものでもあります。

「口から食べられる幸せを」を実現す  
るためには、必要な予備知識や技術、環  
境設定を改めて学べる貴重な機会とし

バランスチャートを使えば、  
その方の強化したいポイント  
が一目でわかります



て、小山氏の講演は大変有意義なも  
のであり、今後、各職種間で連携を  
とっていく上で必要なツールになることも期待されます。

実務研修員会としては、今後も増  
情報共有を図りながら学べる場を企画

介助者との対面の向きも大切です。  
患者さんの姿勢の設定も重要です。

けるよう、他職種との連携、

第 3 回実務研修会は、伊勢原市役所との共催で、「虐待予防」に関する研修  
会を企画中です。

★嚥下の介助の実習★  
声かけのタイミングも  
重要なポイントです